

第12回 別離の悲しみを考える会

第12回「別離の悲しみを考える会」は、日蓮宗上行寺別院(千葉県船橋市)副住職の遠山玄秀氏をお招きする。流産・死産・子宮外妊娠・胎状奇胎・新生児死などの理由により、小さなお子様を亡くされたご家族同士の相互支援を目的として活動している団体に非営利任意団体「ポコズママの会」がある。会の活動の一つに、赤ちゃんを亡くされたご家族向けに開催される少人数でのお話会「ポコズカフェ」があり、東京、愛知、静岡、岡山など全国で展開されている。遠山氏は、ご自身が死産を経験されたこと、産まれる前に亡くなったお子様の供養のために上行寺を訪れる方々との出会いから、流産・死産を経験した方々が語り合う「ポコズカフェ」の開催、家族向け冊子の協力などを行っている。

「当然生まれてくるものと思っていた」と遠山氏が言うように、「元気な赤ちゃんが無事誕生する」ことは、誰もが当たり前思い描く。しかしながら、それが当然ではないこと、当然と思っていたことを経験できなかったこと、こうしたことは人々に深い悲しみや苦しみを与える。

私たちには、あるいは宗教者に何ができるのか。私たちの社会はどうやって悲しみを持つ人々を包み込むのか。こうしたことを考えるきっかけとしたい。

第二部

70分

13:00～14:10

息子からのギフト ～死産の経験があったからこそ～

第二部

50分

14:25～15:15

会場からの質問を受けて

15:15～15:30

まとめ・閉会式

お問い合わせ

浄土真宗本願寺派総合研究所(教学伝道研究室)

〒600-8349 京都市下京区堺町92 Tel:075-371-9244 Fax:075-371-5761